

(学校運営協議会・報告様式)

令和6年度 第1回 神戸小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和6年 5月 29日(水) 10:30 ～ 11:45

2 場 所 図書室

3 あいさつ(委員長、学校長、支援課)

- ・季節の変わり目で子どもたちの服装にも変化が出てきた。しかし、元気が無い子の健康面が気がかりである。(委員長)
- ・今年度は566名でスタートをした。新たに着任し、自己紹介と学校経営について後ほどお話をさせていただく。(学校長)
- ・学校改革方針の承認が今回の学校運営協議会の目的の一つである。活発な意見交換をしつつ、子どもの成長に活かせる運営協議会にしていくことが大切である。(支援課)

4 議事内容

(1) 本年度の学校経営方針について

学校経営構想

めざす学校像:「今日も来てよかった、明日も来たいと思える学校」

- ・わかる喜び・学ぶ喜びが実感できる学校
- ・一人ひとりが大切にされる学校
- ・家庭や地域に信頼され、ともに創り上げる学校
- ・子どもの成長を喜び、教職員自らも成長し続ける学校

研修部

- ・主体的に学びに向かう子の育成
(つながりを意識した国語科と算数科の授業を通して)

人権部

- ・人権を尊重し、豊かにつながる子どもの育成

生徒指導部

- ・安全で安心して居心地よく過ごせる学校にするために、自分の行動を見つめながら、自ら行動できる子どもを育てる。
※ 指導の原則「自分から動けるように支える指導」
より良く生きようとする子どもの気持ちを育てる

(2) 学校運営協議会委員の皆様からの本校教育活動へのご指導・ご助言

- ・ 委員の皆さんに名札を配付し、自由に学校へ出入りできる環境が整った。
学校経営方針→児童・学校の参観→学校関係者評価にスムーズにつなげることができる。
- ・ 先生方の働き方改革についても注目したい。先生健康＝子どもの学び、学ぶ権利に結び付く。働き方、行事の精選、効率化など改善できるものは早急に取り組んでほしい。
- ・ 民生委員の連合会では、高齢者情報は共有される、児童の情報があまりない。個人情報等の問題はあるが、情報の共有はしていきたい。

5 総括（支援課）

学校関係者評価について

- ・ 学校運営協議会の大きな目的の1つに、学校関係者評価がある。名札の配付もあったので学校に来る機会を増やして子どもの姿を見ていただきたい。子どもの様子を見ることが学校関係者評価につながる。